



かしこく
 進んでよく考える子
 たくましく
 健康でねばり強い子
 あたたかく
 明るく思いやりのある子

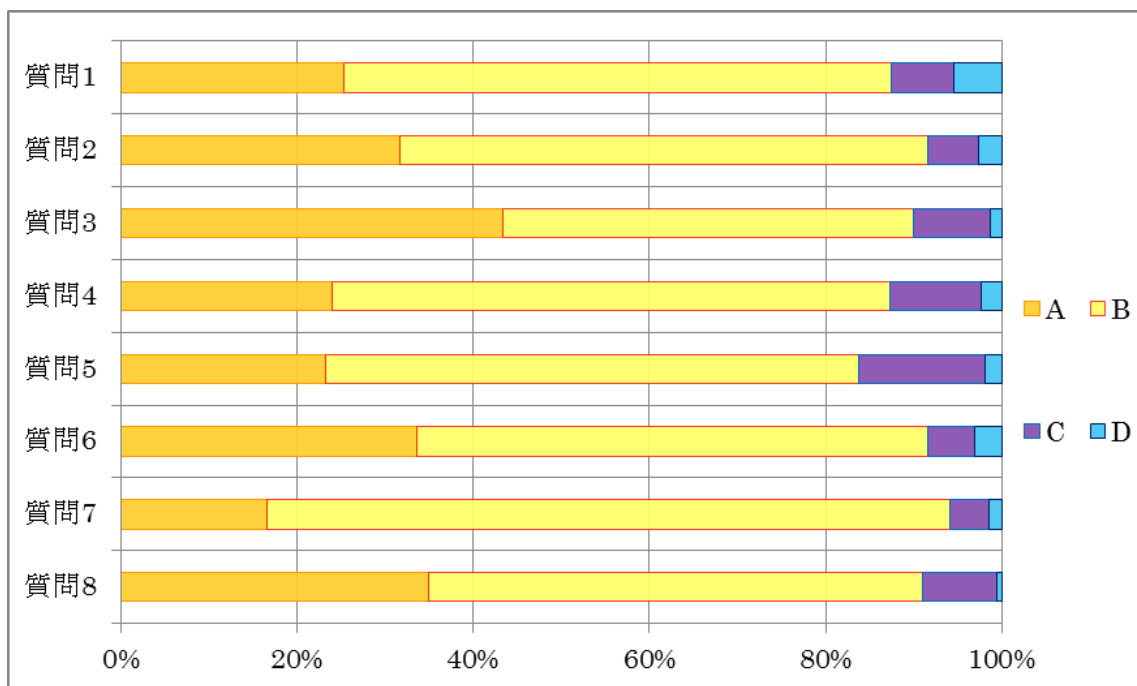
児童数517名 平成31年1月8日現在 <http://www.komatsu.av-center.kasukabe.saitama.jp/>

保護者の皆様には、本校教育活動充実と発展のために、日頃よりご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。11月28日付けの文書で、「平成30年度学校評価について」の提出をお願いしましたところ、約94パーセント（昨年度は、約90%）の皆様からご回答をいただきました。大変ありがとうございました。

アンケートの集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。いただきましたアンケート結果を十分に分析・検討し、今後の教育活動に活かしていきたいと考えております。

- 質問 1 学校は、教育目標や教育（指導）方針をわかりやすく伝えてありますか。
- 質問 2 学校は、保護者との連絡や共通理解を積極的に行っていますか。
- 質問 3 お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしていますか。
- 質問 4 お子さんは、学習内容をよく理解していると思いますか。
- 質問 5 お子さんは、進んで物事に取り組み最後まで頑張る気力・体力が身に付いていますか。
- 質問 6 学校は、児童との信頼関係を大切にして指導していると思いますか。
- 質問 7 あなたは、保護者として自分のお子さんに基本的な生活習慣を身に付ける指導をしていると思いますか。
- 質問 8 あなたは、保護者として自分のお子さんによく学校生活についてお話をしていますか。

A よくあてはまる B あてはまる C あまりあてはまらない D わからない



記述からの主な意見



1 教育全般についてお気づきの点はどんなことですか？

- ◎ 校長先生をはじめ、先生方が生き生きとしていらっしゃるのので、子供も楽しそうです。
- ◎ 宿題で、担任の先生がとても細かく目を通していただけるので、子供の意欲向上につながっています。
- ◎ 様々な面で工夫を凝らして授業や行事などをして下さっていると思います。先生方に感謝しています。今後とも、ご指導よろしくお願いします。
- ◎ 学校行事が多く、様々な体験できる機会があることは、とても良いと思います。
- ◎ 保護者や地域の方々が参加できる行事が多く開かれた学校だと思います。
- ◎ 学校の門戸を開き、地域と一体となり、子供たちを育てている点が良いと思います。
- ◎ 春日部という地域の特色を意識し、学習に上手に取り入れていると思います。
- ◎ 音楽会で、先生方が発表して下さる時、子供たちの反応を見ていると先生方と子供たちが厚い信頼関係で結ばれていることや子供たちが先生方のことを慕っていることが伝わりました。学校全体に一体感があって、とても良かったです。ありがとうございました。
- ◎ 幸松小ブログをきっかけに学校の話ができるので、とてもありがたいです。
- ◎ 学校だよりの裏面を有効活用し、子供たちの様子を写真や文章で伝えて下さっているのので、とてもいいなと感じています。他学年の取組もわかり大変興味深いです。
- ◎ 天候の点などで、判断に迷う時点より早く連絡メールを送信して下さるので、大変助かります。

2 去年より良いと思われることはどんなことですか？



- ◎ ひまわり賞ができて、子供たちがとても楽しみにしています。
- ◎ ひまわり賞をもらう児童が増えたことです。ちょっとしたことでも評価していただけることは嬉しいです。
- ◎ 芝生が植えられたことで、校地内に緑ができて良いと思います。
- ◎ 芝生エリアができたことで、砂ぼこりがたつことがなかったり、転んでも怪我をしにくくなったりしたので、良いと思います。
- ◎ 芝生の上で観戦できたことや児童の場所と保護者の場所、通路のとり方が整理できたことで運動会が見やすくなりました。また、保護者たちが敷くシートの場所にシートとシートの間通路ができたことで歩きやすくなりました。
- ◎ 朝の登校指導「おはようタッチ」を見ました。子供たち、先生方、みんなでやっていて、とても素晴らしいと思います。家庭、学校、地域一体となって挨拶を身に付けてさせていきたいです。
- ◎ W i - F i が繋がって、ネット環境が整備されたことです。
- ◎ 学校保健委員会における「正しい姿勢」の講義に参加してためになりました。
- ◎ 給食がさらにおいしくなりました。
- ◎ 学校生活にも慣れ、中堅学年になり、自分のことだけではなく、まわりも含め自分たちのクラスをよくするためには、どうしたら良いのかを考えようとする姿勢を整えてくださったところ です。

3 改善してほしいことはどんなことですか？

- 施設管理のことは難しいと思いますが、トイレは気持ちよく使える環境であってほしいです。
- 洋式トイレを増やししてほしい。
- 北校舎の雨漏りを直してほしいです。
- 読書の時間や図書室の利用を更に推進してほしいです。
- 家庭訪問ではなく、表札訪問にしてほしいです。
- 朝や帰り、挨拶できない子が多いので、改善していただきたい。
- 登校班の集合、出発時刻の厳守と集合場所での待機の仕方。
- 親が頑張ります。いつも迷惑かけてすみません。
- このままで良いと思います。
- 今後も子供たちのために、よろしく願いいたします。



過去2年間の比較

A よくあてはまる B あてはまる C あまりあてはまらない D わからない

質問 1 学校は、教育目標や教育（指導）方針をわかりやすく伝えていきますか。

	A	B	C	D
平成29年度	21.0	68.0	5.0	6.0
平成30年度	26.0	62.0	7.0	5.0

<考察> 学校だより、学年だよりおよびホームページ（ほぼ毎日更新〈ブログを含め〉）等を通して児童や地域の方々や保護者の皆様に学校目標を具体的に示してきましたが、まだ十分とは言いきれない状況です。今後より一層、学校教育目標を意識して、日々の教育活動に活かす実践を行っていきます。

質問 2 学校は、保護者との連絡や共通理解を積極的に行っていますか。

	A	B	C	D
平成29年度	26.0	66.0	5.0	3.0
平成30年度	32.0	60.0	6.0	3.0

<考察> 記述のご意見等からは概ね良いという評価をいただいておりますが、数値的にみるとまだまだ十分とは言えない状況です。今後とも、機会あるごとに、その場その場に見合った教育相談および情報発信等を行い、保護者の皆様と共に歩む学校づくりに努めていきます。

質問 3 お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしていますか。

	A	B	C	D
平成29年度	46.0	46.0	6.0	2.0
平成30年度	44.0	46.0	9.0	1.0

<考察> 今後も子供たちの自立について考え、子供たち一人一人の思いや願いに寄り添い、学び合い、教え合いがうれしい学校の実現をめざし、保護者の皆様や地域の方々と連携を密にします。そして、子供たち一人一人が授業や行事等に意欲的に取り組めるような教育支援の充実を推進します。

質問 4 お子さんは、学習内容をよく理解していると思いますか。

	A	B	C	D
平成29年度	20.0	68.0	11.0	1.0
平成30年度	25.0	63.0	10.0	2.0

<考察> 一単位の授業を大切にし、個に応じた指導を充実することで、「わかる」「できる」「かかわる」喜びを実感させたり、主体的で対話的、そして、深い学びを促したりしながら学力の向上をめざしていきます。加えて、自分の思いや表現したり、考えを深めたりできる授業の研鑽に励んでまいります。

質問 5 お子さんは、進んで物事に取り組み最後まで頑張る気力・体力が身に付いていますか。

	A	B	C	D
平成29年度	20.0	66.0	12.0	2.0
平成30年度	23.0	61.0	14.0	2.0

<考察> 日々の授業や月々の行事等を通して、自分自身で目標を定め、その実現を図り、そして、努力の成果を味わえるように支援していきます。また、朝マラソンの継続、学習習慣の定着等、学校と家庭が積極的に連携し「進んで自分を磨き高める幸松っ子」の具現化を目指し、指導していきます。

質問 6 教師は、児童との信頼関係を大切にして指導していると思いますか。

	A	B	C	D
平成29年度	30.0	57.0	5.0	7.0
平成30年度	34.0	58.0	5.0	3.0

<考察> 子供たちの個性を大切にしながら、一人一人の成長に向き合い、学習面や生活面で「やる気」を喚起し、教師と子供との絆をより深めていきます。そして、安心して、生き生きと学校生活を送れるよう、全教職員が「一致団結」して、指導に努めていきます。

質問 7 あなたは、保護者として自分のお子さんに基本的な生活習慣を身に付ける指導をしていると思いますか。

	A	B	C	D
平成29年度	18.0	76.0	4.0	2.0
平成30年度	17.0	77.0	4.0	2.0

<考察> 基本的な生活習慣の定着は、日々の積み重ねと一貫した粘り強い取り組みが大切です。引き続き、教師や親など大人が自ら模範を示しつつ、共通理解のもとに連携をとりながら進めていきます。

質問 8 あなたは、保護者として自分のお子さんとはよく学校生活についてお話をしていますか。

	A	B	C	D
平成29年度	34.0	59.0	7.0	1.0
平成30年度	35.0	56.0	8.0	1.0

<考察> お忙しい日々の中、親子の時間を大切にしている様子が伺えます。学校行事や学級での取組等を通して、親子で会話をする機会が増えたことを記述でもありましたが、「温かい声かけ」が力になります。ぜひ、お子さんへ声かけをしていただき、ご家庭でも親子の絆をより深めてくださいますようお願いいたします。